

| | 注意 | 活動と動き | ツール使用の理解 | 表情と感情 | 相互交流/作用とコミュニケーション | ステージ |
|-----------|---|---|---|-------------------------------------|--|--|
| 8 熟練者 | <p>しっかりと周りに注意を向けることができ、注意を持続できる。</p> <p>リラックスして、積極的で、緊張していない。</p> | <p>2つ以上の活動で構成される作業</p> <p>流動的で、滑らかで、正確な動き。 運転を意識しなくても、自動的に運転できる。 運転が、いろいろな場面でいろいろな活動をするための手段になる。 遭遇する課題を直観的に整理し理解する。 経験を積んで成熟した理解力を基に、何をすべきなのかが分かっている。</p> | <p>整理統合された完全なツールの使用</p> <p>運転作業以外の部分に注意が向く。 運転することを、ほとんど意識していない。 一貫して正確な電動車いすの操作。 状況を熟考し、どう打開するか自分で判断する。 電動車椅子の運転中、他者を気遣う。</p> | <p>電動車椅子操作以外のどのような活動をしているかに依る。</p> | <p>マルチレベル（多層的）整理統合された相互交流/作用</p> <p>関わる人、マシン、環境と相互交流/作用できる。</p> | <p>外向的段階—身体、マシン、環境、および作業に集中</p> <p>パフォーマンズの探求</p> |
| 7 上達者 | <p>多数のことに注意を向ける</p> <p>ツールの使用に集中するのではなく、周囲の環境にまんべんなく注意が向く。</p> | <p>運転すること自体が目的である運転作業</p> <p>運転が段階的でタイミングの良い動きに洗練される。 運転そのものを楽しむために運転する。 周囲の環境を考慮して操向できる。</p> | <p>ツールの流暢で正確な使用</p> <p>ジョイスティックを用いてどのように操縦を制御するかに気付いており、操縦の結果がわかっている。 操作技術が洗練され、流暢な使用になる。 電動車椅子に乗っている時、自分のことは自分でできる。</p> | <p>幸福 十分な満足</p> | <p>協力して行う共同的な相互交流/作用</p> <p>同時にいくつかの事柄に関して相互交流/作用できる。1つ以上の事柄について相互交流/作用する準備ができている事を態度で示す。 もはや、突発的な事象によって容易に相互交流/作用が中断されない。 遊び心でマシンと相互作用する。 社交的な場面でもどうにかうまく相互交流できる。</p> | |
| 6 基本操作習得者 | <p>3つ以上のことに注意が向くが、容易に中断される。</p> <p>目標を達成するためにツールを使用することに集中する。</p> | <p>活動</p> <p>制御されているが、洗練されていない動き。 粗さはあるが、行きたい方向に運転できる。 AからBまで移動することに集中し、しばしば周囲の環境や人に目が向かない。</p> | <p>最低限必要な技能を伴ってツールを使用することができる</p> <p>希望の地点か場所に到達するためには、行為をある一定の順番で組み合わせることが必要であることに気がつく。 ツールの制御は可能だが、粗い。 ツールを使用する代わりに、障害物を押しのけるために、腕や足のような身体の動きを使用する退行現象が起こる。</p> | <p>真剣 それなりに満足 笑う 興奮</p> | <p>連続した相互交流/作用</p> <p>ある1つのことに関する相互作用/交流が次々に起こり、相互作用/交流が連続する。中断につながるような出来事により、マシン操作を止めなければならない。</p> | |

| | | | | | | |
|--|--|---|--|--|---|---|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">5 かなり上手になった初級者</p> | <p>2つのことに注意が向く</p> <p>積極的集中する</p> | <p>一連の行為の組み合わせ</p> <p>意図的で、より激しく荒っぽい動き。マシンを探索する。様々なパターンで操作を組み合わせることによって、どのように操作すればよいのか試みる。ツールのパターンを見つけるために色々試みる。</p> | <p>ツールをどのように使えば良いかが分かり始める</p> <p>操作によって、色々な効果を引き起こしたり、いろいろな方向に動いたりすることができることに気がつく。運転操作パターンを捜し求める。電子移動誘導システムの使用を理解する。</p> | <p>夢中 微笑む 真剣</p> <p>フラストレーション フラストレーションの時期。 上手くツールを使えば望む目標を達成できることは知っているが、思い通りに道具を使用して目標を達成できない。 たまに成功することがあっても、上手くいかず停滞する時期。</p> | <p>交互的な相互交流 やり取りしている人が反応することを要求するメッセージを伝えるために、指差して注意を向けさせる。</p> <p>三項関係の相互交流 やり取りしている人以外の人や周りの物についてやり取りをする。</p> | <p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">行為の組み合わせと順序の探求</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">困難な移行期 身体、マシン、環境に集中</p> |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">4 少し上手になった初心者</p> | <p>基本的には一つのことしか注意が向かないが、自発的に注意を移すことができる。</p> <p>注意深い</p> | <p>一連の行為</p> <p>意図的だが、用心深く慎重な動き。ジョイスティックを探索する。走行と停止のような異なった動きや異なった持ち方を試す。操作するために異なる方法を試す。</p> <p>単一のスイッチを押したり、持ち続けたり、離したりすることができる。</p> | <p>ツールをどう使えばよいかを探索する</p> <p>1つ以上の動き（発進・停止・前後左右など）があることがわかる。行為をどのように組み合わせるかによって、動く方向が変わる。ツール操作の因果関係を探索する。</p> <p>2つのスイッチには異なった機能があることが分かる。</p> | <p>真剣 微笑む 時々笑う</p> <p>車椅子のトレイのような自分の体に近い範囲を超えて、より遠くの広いところを探索したいという願いを表出する。</p> <p>注意を体に近いところと遠いところの間で移す。</p> | <p>双方向の交流</p> <p>身体に近い物や出来事を指し示すことによって、やり取りしている人がそれに注意を向けることを要求する。</p> | |

| | | | | | | |
|----------------------------|--|--|--|---|--|--|
| <p>3 初心者</p> | <p>一つのことを注意が向くが、注意を移すこともできる。 周りを気にする</p> | <p>行為 はっきりとした目的物のある動き。 動くためにジョイスティックを動かす。 ジョイスティックに力を加える。 単一のスイッチを押すことができる。</p> | <p>ツールを使えば動くことが分かる 1つの行為が1つの効果を引き起こすことに気づく。 行為が動きを引き出す。 例えば旋回のように部屋の中で位置を変える。 椅子を動かすために、コントローラーを用いずに身体で動かそうとする後退現象が起きる。</p> | <p>真剣 満足する 微笑む</p> | <p>相互交流を自ら始める アイコンタクトに応える、またはアイコンタクトを続ける。 表情を使って合図を送る。</p> | <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">機能的探索 内向的段階—身体とマシンに集中</p> |
| <p>2 興味を示し始めた 未経験者</p> | <p>一つのことを注意が向く。 時々、周囲に気が向く。 受け身。</p> | <p>行為前 漠然といろいろな方向に体を動かす。 椅子のいろいろな部分に触れる、または叩く。動きが止まる時がある。 力を入れてスイッチに触れるか叩いて、試してみる。</p> | <p>ツールをどう使えばよいか、少し分かり始める。 自らが始めた行動によって、椅子が動くということに気づき始める。</p> | <p>満足する 興味がある 心配する 怒る</p> | <p>相互交流に応じる。 アイコンタクトがある。 スキンシップ（身体接触） 行動の模倣 活動中に関わる人と同じものに焦点を当てる。</p> | |
| <p>1 未経験者</p> | <p>極端な注意力散漫 新しいツールや状況に注目せず、相互作用/交流がない。 受け身または不安げ</p> | <p>興奮する ツールを見たり、触れたりするのに興味を示す。 行為が見られない はっきりとした意図的な運動がない。 偶然ジョイスティックを動かすかもしれない、長い間動かない。 防御的に引き込む姿勢。 拒絶 電動車椅子から降りようとして、常同行動や拒絶的な態度を示す。</p> | <p>ツールをどう使えばよいか、なんとなくわかる、または全く分からない どうしたら自分の活動が効果を引き起こすのかほとんどわからない、または全く分からない。</p> | <p>感情表出がある 一緒に操作してもらい動くことを喜ぶ。 感情表出があまりない 表情の変化が少ない。 全身の動きも少ない。 不安 心配、恐怖、いらだち、泣く。</p> | <p>反応なし しかし、周りの状況や周りの人が注目していることに気づいているかもしれない。 身体的近く、自分の中に引きこもる。 回避 関わってくる人からの身体的接触の回避。 相互作用/交流を望まない。 関わってくる人から逃げようとする。</p> | |